

児童育成クラブについて

(ア) 平成27年度施設整備の取り組み状況

平成31年度を目途に現施設の狭小の度合いや老朽度、目標年度での不足見込み数等を総合的に勘案し、優先度の高い校区から施設整備を行うこととしている。

今年度の整備により、778名分の定員拡大(※)を見込む。

※整備面積÷1.65㎡の値(平成28年4月見込み)

校区名	整備内容	使用開始時期
(新) 碩田	新校舎に合築	平成29年4月
鶴崎	余裕教室改修：専用4室	平成27年10月
横瀬	余裕教室改修：専用2室	平成27年8月
豊府	余裕教室改修：共用2室(現クラブ室と併用)	平成27年11月
東大分	余裕教室改修：専用2室	平成28年3月
西の台	余裕教室改修：共用2室(現クラブ室と併用)	平成28年3月
判田	余裕教室改修：共用1室(現クラブ室と併用)	平成28年3月
東植田	余裕教室改修：専用1・共用1 幼稚園：専用1	平成28年3月
寒田	余裕教室改修：専用2室、共用1室	平成28年3月
大在西	第2プレハブ増築	平成28年3月
松岡	第2プレハブ増築	平成28年3月
明治北	余裕教室改修：共用2室(現クラブ室と併用)	平成28年3月
宗方	余裕教室改修：専用1室を増(計2室)	平成27年7月

専用：育成クラブ室として専用使用

共用：学校と育成クラブで共用使用

※使用開始時期は現在の予定です

(イ) 放課後児童支援コーディネーターの活動状況

《目的》

子ども達が安心して放課後を過ごすことができるよう指導員に対して、特別な支援を要する児童について、その子の障がいの程度やよりよい支援について助言を行うとともに、その後のフォローアップを行う。

《支援員》

小学校校長OB 1名、臨床心理士 1名 計2名 ※5月より雇用

《活動スケジュール》

- ・ 6～8月 全クラブを一巡し、クラブ全体の活動状況や指導員の困りの内容等を把握。
- ・ 9～11月 特に早期の対応が必要なクラブを重点的に訪問し、子どもの実態に即した支援について助言しながらフォローアップ。
- ・ 11月 市内3か所で指導員の希望者全員を対象にソーシャルスキルについての研修会を開催
- ・ 12月～ 全クラブに対して2巡目の巡回相談、前回の訪問を踏まえて助言。

《相談形態・相談内容》

第1回の巡回前に、「特別な支援を要する子どもについて」アンケート調査を実施し、その内容に基づき相談を実施。巡回時に相談を受ける他、来庁、電話による相談、場合によっては関係者とケース会議を開いている。

(件)

相談形態				
訪問	来庁	電話	研修会等	計
113	26	54	13	206

相談内容						
クラブ運営 (ルール作り等)	子どもへの対応	保護者への対応	環境整備	他機関との連携	その他	計
80	181	105	17	47	34	464

(ウ) 民間事業者への委託

利用ニーズに対して施設の不足が顕著な校区の中で、学校の余裕教室や学校敷地内での建設用地の確保が困難な校区を対象として、社会資源を活用し中期的な利用者の増加へ対応するため、28年度にモデル事業として社会福祉法人大在福祉会（大在こども園）に運営を委託予定

また、今回の効果を検証し、今後の民間クラブ活用について検討を行う。

- ・ 登録児童数 45人以内
- ・ 委託料 既存の育成クラブの運営費補助をベースに積算。